



制服 / 服装 について

制服(詰襟・セーラー)

- 指定の制服を着用します。
- テスト・行事・式典・集会・講演会などは制服を着用します。
- 制服の下に着るものは、体操服または地味な色の肌着やTシャツとします。



制服(ブレザー)

- 指定の制服を着用します。
- テスト・行事・式典・集会・講演会などは制服を着用します。
- 制服の下に着るシャツは、無地で白単色の襟付きシャツかポロシャツとします。



夏服

- 指定の制服を着用します。
- トップスは、白単色の襟付きシャツやワンポイントまでのポロシャツを着てもよいです。ボタンや糸、襟裏、袖裏は白とし、ストライプなどの柄はないものとします。

校内での服装

- 校内の服装は、学校指定の制服、体操服、ジャージ、ウインドブレーカーとします。
- 自分の体調や気候に合わせて、夏服・冬服を選んでよいです。(移行期間は設けません。)
- ベルトは、黒・紺・茶色を基調とし、地味で飾りのないものとします。

外靴・靴下

- 靴は、体育の授業で利用できる白を基調としたものとします。
- 靴下は、白を基調としたものとします。



見直しを行いました。

外靴・靴下

- 靴は、運動に適したもので色や形は自由とします。スパイクやサンダルは禁止とします。
- 靴下は、落ち着いた色(白・黒・紺・グレー)を基調としたものとし、長さや柄(ワンポイント)は自由とします。

頭髮①

- 清潔で、学習や運動に支障のない頭髮を心がける。
- 整髪料・着色・極端な刈り上げ・エクステなどの特殊な髪形にしません。
- 髪が肩の線をこえる場合は、ゴムで束ね、不自然な髪形にしません。

頭髮②

- ヘアゴムは、黒・紺・茶色を基調としたものとします。
- ヘアピンは、地味で飾りがなく、大きくないものとします。



カバン

- ロッカーに入るサイズ(20cm×40cm×40cm)であれば、色や形は自由とします。
- 目印として、キーホルダーなどをつけてもよいです。



暑さ対策①

○年間を通し、気候に応じて、帽子、日傘を使用してよいです。

○暑さ対策として、クールスカーフ・冷却タオル・クールネックリングなどを使用してもよいです。



暑さ対策②

○無香料のものに限り、デオドラントシートを使用してもよいです。

※スプレータイプや液体タイプのものは使用しません。

防寒具①

○制服やジャージの下に着るものは、白・黒・紺・グレー・茶色などの地味な色のトレーナー・カーディガン・ベストなどとしします。

○トレーナーは、ブレザー着用時は避けましょう。



防寒具②

○上着は、学校指定のウインドブレーカー、スクールコートを基本とします。

○手袋・マフラー・ネックウォーマー・スヌード・ひざ掛けを使用してもよいです。

○無地でベージュ・黒のタイツ・ストッキングを着用してもよいです。

○カイロを使用してもよいですが、必ず家に持ち帰りましょう。

登下校について

○登下校時の服装は、制服または体操服、ジャージ、ウインドブレーカーとします。

○昇降口は8:10に開錠します。

○8:25(チャイムの鳴り始め)までに教室で着席します。

○再登校は原則禁止とします。(特別な理由があり、許可を得ている場合を除く。)

持ち物について

○学習に不必要な金銭や物品を持ち込みません。(菓子類、通信機器、マンガ本、アクセサリー、プリクラシール、色・香りつきリップクリーム、ハサミ等の刃物類など)

○飲み物は年間を通して、お茶・水・スポーツドリンクとします。



長期休暇の過ごし方①

○ルール・マナーを守り、責任ある行動をする。

○スマホやコンピュータなどの使用には十分に気を付ける。特にSNSやブログへ悪口や個人情報の書き込み、他人の写真を無断でアップすることは絶対にしない。

長期休暇の過ごし方②

○外出する際は、家の人に行き先・用件・帰宅時刻・一緒に行く人を伝える。

○繁華街、ゲーム場、カラオケ等に入る際は、保護者の許可を得る。

※午後11時以降は保護者同伴の場合でも施設への入場は禁止です。

長期休暇の過ごし方③

○不用意に見知らぬ人の誘いに応じたり、一人で知らない場所に出かけたりしない。不審者に出会った場合は、まず近くの人に助けを求め、すぐに110番通報をする。

○交通ルールをしっかり守る。